

鶴申だより

発行月は 4月・6月・8月・10月・12月・1月 です



発 行

鶴見青色申告会事務局

〒230-0051

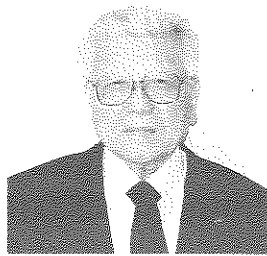
鶴見区鶴見中央4-39-9

TEL 045-521-1145

FAX 045-502-0063

メール aokai230@soleil.ocn.ne.jp

年頭所感



令和6年元旦
大河内總一郎

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては令和6年の初春をご健勝にてお迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

役職員の皆さまには常日頃より会の運営に多大なる、ご協力、ご支援を頂き、心より感謝申し上げます。

昨年はコロナ禍の緩和策を受け、景気の上昇の兆しが見えたような気がします。しかし円安の影響が大きく、物価高の要因となり「うわべだけの景気かも」と言う気がします。良い材料はなにも見当たらず本年も我慢の年になりそうです。そんな中、皆さまの後押しとご協力の頂きながら、本年も「会員様への適正なる指導」「会員の増強」、「部会制度の見直し」を中心に考えてまいります。

税理士先生による税務・相続・贈与・インボイス等の勉強会も続行し、弁護士先生による法律相談会も実施してまいります。

世界の状況を見回すと、ウクライナ・イスラエル情勢まだまだ長引きそうです、伴って食糧・石油・ガス等の輸入難、国内における自給力のないことに歯がゆさを感じます。円安も気になりますよね。今までは技術力で勝負をしていた「JAPAN」ブランド技術が諸外国に追い越されている状態です、本当に今の日本は経済大国なのでしょうか？「バブル景

気」をいつまでも引きずり続けているように感じます。太平洋戦争後の先達の頑張りを思い出し、初心に帰って物事を考えてみませんか。

合わせて、日本を取り囲む近隣諸国(中国・ロシア・北朝鮮・韓国等)との外交問題をどう切り抜けるのでしょうか、岸田政権にも、もっと踏み込んだ強力外交に力を入れてほしいと思うのは私だけでしょうか？ 与・野党が協力し合って政治を考えるべきだと思いますし、特に我々弱小企業にも、耳を傾けてほしいものです。

「やれば出来る」野球界の大谷翔平・バレーボール・バスケットボール・サッカー界の皆さんの地道な努力が昨年は花咲きました。明るい希望を見せてくれ、日本国民を沸騰させてくれました。鶴見青色申告会も「新しい景色」を実現させるために、前進あるのみと考えます。

そんな中、令和5年分の決算申告が始まります。皆様ご準備は大丈夫でしょうか？本年も東京地方税理士会鶴見支部の石渡支部長を始め、多くの税理士先生のご協力得ていくつもりです。「会員様に愛される鶴見青色申告会」を念頭に役・職員一同頑張っ参ります。会活動に、ご理解を頂きながら、なお一層のご支援・ご協力をお願いいたします。

結びに当たりまして、皆様とご家族のご健康と、ご事業の益々のご繁栄を祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。

鶴見青色申告会

会長 大河内總一郎